

2026年6月25日

NTT西日本株式会社

中国電力ネットワーク株式会社

Mobile Mapping System を活用した設備点検の共同化について

NTT 西日本株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：北村 亮太、以下「NTT 西日本」）および中国電力ネットワーク株式会社（本社：広島県広島市、代表取締役社長：長谷川 宏之、以下「中国電力ネットワーク」）は、このたび、Mobile Mapping System[※]（モービルマッピングシステム 以下 MMS）車両による設備点検の共同化に向け、設備画像の共同取得に取り組むこととなりました。

MMS を活用した設備点検について、NTT 西日本は 2020 年度から通信設備の点検で開始し、中国電力ネットワークは 2024 年度から配電設備の点検において実施しています。

現在、両社が必要とする画像に違いはあるものの一部重複したルートを走行していることから、MMS 車両を改良し、一度の走行で画像を共同取得することで、より効率的に業務を実施します。

今後も NTT 西日本グループと中国電力ネットワークグループは、電力・通信設備の運用保守において MMS 活用による高度化や業務効率化の検討を進めるとともに、持続可能な設備運営と環境保全に取り組んでまいります。

※ステレオカメラ、3次元レーザー計測器などの機器を車両に搭載し、走行しながら建物や設備などの3次元座標データを取得するシステム

（添付資料）

別紙：Mobile Mapping Systemの概要

以 上

Mobile Mapping Systemについて

- ✓ 車両に設置したステレオカメラ, GPSにより, 高精度な画像および位置情報の取得が可能
- ✓ 高精度な画像が取得できるため, 機器の発錆状況等も視認可能となる見込み

現場

配電設備のステレオカメラ画像,
位置情報を取得

設備画像の撮影
位置情報の取得



配電設備

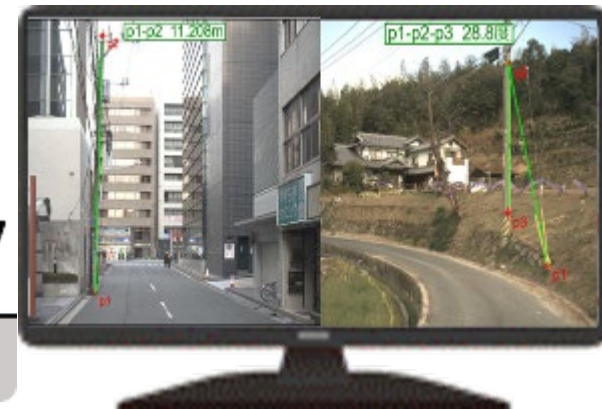
カメラを搭載した車両



データ
取込

事務所

従来, 現場に出向き目視等で確認していた内容を事務所内の計測システムから確認
正確な位置, 設備状況の把握が可能



計測システム